



2026/06/23

公益財団法人日本グローバル・インフラストラクチャー研究財団（日本 GIF）

オンラインセミナー

「モルディブ、キリバス、マーシャル、ツバル

——人工島開発の最前線と国際支援・受容のゆくえ」

開催のご案内

世界的な気候変動対策が議論される中、国土のすべてが低平な環礁からなる島嶼国の危機に対し、土地を人工的に造成・嵩上げする「人工島開発」が現実的な選択肢として浮上しています。本セミナーでは、気候変動適応策としての人工島建設を多角的に検証し、モルディブ、キリバス、マーシャル諸島、ツバルの環礁4カ国における最新の状況、政策、そして今後の見通しを包括的にまとめた最新のレビュー論文¹の成果をご紹介します。

前半は、本論文の筆頭著者である日本 GIF の中山幹康理事長（東京大学名誉教授）が、各国の具体的な動向を解説します。モルディブのフルマーレのような最先端の成功事例から、伝統的な土地所有権の形態や巨額の資金調達といった太平洋諸国の問題まで、環礁国が直面するポテンシャルと課題を紐解きます。

後半からは、日本 GIF の藤倉良理事（法政大学名誉教授）がコメンテーターとして加わり、専門家2名による対談を行います。論文の内容を紹介・解説しつつ、今後の人工島の建設可能性、地域社会における受容、そして国際支援の動向などについて深く掘り下げます。サンゴ礁生態系への影響という環境的なトレードオフや、国連海洋法条約（UNCLOS）下における主権維持といった複雑な課題に対し、二人の専門家がそれぞれの知見から鋭く解説します。

本セミナーは、気候変動、海面上昇、島嶼地域、防災、社会基盤、国際協力に関心をお持ちの方に広くご参加いただきたい内容です。多くの皆様のご参加を心よりお待ちしております。

開催日時：2026年7月31日（金）14時～15時半

開催方式：Zoomを使用したウェビナー（オンラインセミナー）

☆事前のご登録を下記よりお願いいたします。

参加費：無料、どなたでもご参加いただけます。

https://us02web.zoom.us/webinar/register/WN_qC9J7TaeROi6dF8t4S3bOA

※Zoomの仕様上、お名前を日本語で入力されると、ご登録確認メール記載の姓名が逆転いたします。ご容赦いただきますよう、よろしくごお願いいたします。

¹ Nakayama, M., Kunitake, Y., Iwasaki, E., & Koyama, S. (in press). Artificial island development as a climate change adaptation measure for atoll countries: A country-by-country review. *Journal of Disaster Research*.

※当日ご都合がつかない場合でも、事前登録をいただいた方には、後日アーカイブ動画（録画）の公開についてご案内をお送りいたします。ぜひご登録ください。

※受講証明書の発行をご希望の方は、セミナー終了後のアンケートフォームよりご連絡ください。

中山 幹康（なかやま みきやす）氏プロフィール



公益財団法人日本グローバル・インフラストラクチャー研究財団（日本 GIF）理事長。1986年、東京大学大学院・農学系研究科・博士課程修了（農学博士）。1986年、国際連合環境計画（在ナイロビ・ケニア）専門職員。1989年、宇都宮大学・農学部農業開発工学科・助教授 / 東京農工大学・大学院連合農学研究科・助教授（併任）。1994年、世界銀行（在ワシントン DC・米国）中東・アフリカ局に「水資源管理専門家」として宇都宮大学より長期出張（1996年まで）。1999年、宇都宮大学・農学部農業環境工学科・教授 / 東京農工大学・大学院連合農学研究科・教授。2004年、東京大学・大学院新領域創成科学研究科・国際協力学専攻・教授。2020年3月退職。2020年5月、東京大学・名誉教授。2020年より（公財）日本グローバル・インフラストラクチャー研究財団・専務理事。2024年6月より現職。

藤倉 良（ふじくら りょう）氏プロフィール



法政大学名誉教授、公益財団法人日本グローバル・インフラストラクチャー研究財団（日本 GIF）理事。1984年から1995年まで環境庁（現・環境省）に勤務。1999年まで九州大学工学部助教授、2003年まで立命館大学経済学部教授、2026年まで法政大学人間環境学部教授を務める。2023年から2025年まで公益社団法人環境科学会会長。専門は環境システム科学お

よび国際環境協力。主な研究テーマは公害対策の政策形成過程、開発援助や気候変動に伴う住民移転、気候変動に関する技術移転。編著として、**Resettlement Policy in Large Development Projects**, Routledge, Oxford, 2015、**Climate Change Mitigation and International Development Cooperation**, Earthscan, London, 2012、**Climate Change Adaptation and International Development – Making Development Cooperation More Effective**, Earthscan, London, 2010（以上すべて共同編集）がある。著作には、『文系のための環境科学入門 第3版』、有斐閣、2025（共著）、『エコ論争の真贋』、新潮新書、2011 などがある。